

5/28 小学校器械運動発表会

第41回小浜市小学校器械運動発表会が市民体育館で開催されました。市内13校の代表選手(4~6年生)が、マット、とび箱(開脚・抱え込み)、鉄棒の4種目に挑戦(一人2種目まで)。選手たちは、約1カ月間の練習の成果を十分に発揮し、のびのびと演技を行っていました。演技が終わるごとに、会場からは大きな拍手が起こっていました。



6/12 浜中生が保育士体験

小浜中学校2年生の生徒が、市内4カ所の保育園で保育士体験学習を行いました。このうち雲浜保育園では12人の生徒が参加して、いっしょに散歩に行ったり、お昼寝の手伝いをしたりしました。参加した生徒は「思っていたよりたいへんな仕事。でも、楽しい。将来は保育士になりたい」と振り返りました。



6/11 保育園児と交流

小浜多賀区のお年寄り13人が、小浜第一保育園の年長児とお手玉やあやとり、折り紙など、昔の遊びを通じて交流しました。お年寄りらは、園児に手本を見せながら優しく遊び方を教えていました。「今回初めて企画しましたが、孫のような子と久しぶりに楽しい時間を過ごせました。また企画したいです」。お年寄りらの笑顔が印象的でした。



5/31 防災(水防)訓練

市職員や消防団員、市赤十字奉仕団員ら約500人が参加して防災(水防)訓練が行われました。災害対策本部が設置された市役所では「情報収集訓練」や「通信情報伝達訓練」、小学校や公民館などでは「避難所開設訓練」、南川堤防などでは「水防工法訓練」「炊き出し訓練(写真)」などを実施。参加者らは水害に備えて真剣な表情で取り組んでいました。



6/1 学童軟式野球県大会

6月1日、7日、8日の3日間にわたり、第28回高円宮賜杯・第30回全国スポーツ少年団県大会が総合運動場で開催され、各支部の予選を勝ち抜いた32チームが熱戦を繰り広げました。小浜市からは西津・天ヶ城・松永・加斗の4チームが参加。選手たちは、家族らの大きな声援を受けながらのびのびとプレーしていました。



嶺南・高島の住民が集結し、あふれんばかりの熱気に包まれた会場

**琵琶湖若狭湾快速鉄道実現に向けて大きく前進!
県境を越えて嶺南、高島が一致団結!(6月7日)**



「実現に向けて全力で取り組む」とあいさつする村上市長

琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会の本年度総会が六月七日、滋賀県高島市のホテルで開催されました。嶺南、高島両地域の住民をはじめ、両県選出の国会議員、県議員、福井県関係者、首長、議長ら総勢約六百五十人が参加し、実現に向けていっしょに連携を図ることや一体的な推進運動に取り組んでいくことを確認しました。

総会ではまず、同盟会会長の村上市長が「両県が今後発展していくためには、何としてもこの新線を実現する必要があります」とあいさつ。川端達夫衆議院議員は「いよいよ議員連盟を立ち上げなければならぬ時期にきた」、海東英和高島市長は、「琵琶湖若狭湾快速鉄道実現に向けて力を合わせて努力していきたい」と、それぞれ力強く決意を述べました。その後、「湖西、嶺南住民、市町、関係団体は全力をあげて取り組み、滋賀、福井両県に本格的協議を要望する」などとする総会決議を採択しました。総会に引き続いて開催された「豊かな環境と生活の創造を目指してー見えてきた琵琶湖若狭湾快速鉄道ー」と題した記念講演会では、慶應義塾大学大学院講師で特定非営利活動法人「緑と水の協会」理事長の鬼頭誠先生が、スライドを使いながら今後の湖西と若狭の姿について話しました。